



AMED 感染症セミナー

テーマ

遺伝子編集技術と蚊媒介感染症対策

Synthetic Biology and the Control of Mosquito-borne Diseases

概要

マラリア、デング熱、ジカといった蚊媒介感染症が、人類にとって深刻な驚異となっています。そうした中、新規の遺伝子編集技術を応用して、媒介蚊の病原体保持を不能にし、媒介蚊集団数を抑制、感染環を制御する手法が提案されています。本セミナーでは、マラリア媒介蚊の遺伝子を編集して抗病原体遺伝子を媒介蚊に導入し、この蚊集団を拡散させることに成功した、米国カリフォルニア大学アーバイン校名誉教授のアンソニー・ジェームズ先生をお迎えし、研究成果についてご講演いただきます。同様のアプローチでの開発がデング熱についても行われ、またジカについても開発計画が進行中とのことで、わが国の研究者にとって関心の深いトピックの最新の研究について直接お話を伺う貴重な機会となります。

講演者

カリフォルニア大学アーバイン校 医学部名誉教授・生物科学部名誉教授

アンソニー・ジェームズ博士 Anthony A. James Ph.D.



2016年 **10月5日** 水
15:00 - 17:00 (開場 14:30)

会場 国立感染症研究所 戸山庁舎 (共用第一会議室)
〒162-8640 東京都新宿区戸山 1-23-1

- プログラム**
- 1) 挨拶 (AMED 戦略推進部)
 - 2) 講演 (Dr. Anthony A. James) (英語)*通訳なし
 - 3) 質疑応答及びディスカッション
 - 4) 閉会挨拶

問い合わせ先(事務局) AMED感染症研究課 TEL:03-6870-2225(宮下・西澤)

参加申込み方法 下記 URL の申込みフォームよりお申し込みください。
<https://krs.bz/amed/m?f=143>

